

編集・発行

日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society〒500-8601 岐阜市茜部中島2-9
TEL (058) 272-3561
<https://www.jrc.or.jp/chapter/gifu/>

赤十字の活動は、皆様からの活動資金によって支えられています。



(提供：岐阜県)

岐阜県で献血運動推進全国大会を開催

7月18日(木)、日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮皇嗣妃殿下のご臨席を賜り、長良川国際会議場において「第60回献血運動推進全国大会」が開催され、献血協力者に対する深い感謝の意と、全国で献血運動に尽力する方たちへの敬意が表されました。

同大会は、広く献血制度への理解と協力を求め、献血運動を全国的な国民運動として推進するため、毎年7月に実施される「愛の血液助け合い運動」の一環として開催されているもので、岐阜県での開催は昭和51年の第12回大会以来となります。

当日は、長年献血にご協力いただいた個人、団体や学生ボランティアなど全国から約1,500名が参加しました。

※関連記事3ページ

CONTENTS

- 「赤ちゃんにとって幸せなお産とは」 周産期シンポジウム・・・2
- 災害救護体制強化 災害救援車を配備・・・2
- 奉仕団員のつどいを開催・・・3
- 青少年赤十字の活動紹介・・・8

- ふれあい看護体験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 秋篠宮皇嗣妃殿下が献血ボランティア活動をご視察・・・3
- 令和6年度青少年赤十字作品コンクール・・・・・・・・4～7
- 義援金・救済金の受付状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

○『赤ちゃんにとって幸せなお産とは』 周産期シンポジウム【高山赤十字病院】

11月16日（土）、地域周産期母子・小児医療センター運営委員会主催による『赤ちゃんにとって幸せなお産とは』をテーマにした周産期シンポジウムを開催しました。

基調講演には、新生児医療に35年携わってきた大阪母子医療センターの北島医師と、“世界におけるお産”という文化の研究をしている奈良女子大学の松岡名誉教授にお話しいただき、その後、当院の医師や助産師のほか地域の助産師を交えたパネルディスカッションを行いました。赤ちゃんという視点で、研究データや論文をもとにしたお話や、外国の文化における出産にまつわる慣習のお話など、とても興味深く、パネルディスカッションも時間が足りないほど熱意にあふれたものとなりました。

また、会に先立ちドキュメンタリー映画の上映も行い、シンポジウムには、飛騨地域で日々お産に携わっている医療従事者やテーマに興味を持たれた小さなお子様連れのお母さんなど大勢の方に参加いただきました。

今後も、飛騨地域の安心して産み育てられる環境づくりに取り組んでまいります。



○ふれあい看護体験【岐阜赤十字病院】

8月6日（火）、「ふれあい看護体験」を開催しました。このイベントは、若い世代に、看護が人の命や生活を守り、心に触れることのできるかけがえのない仕事であることを伝えることを目的に岐阜県看護協会ナースセンターが主催する事業で、当院も毎年参加しています。

当日は、キラキラと瞳を輝かせた12名の高校生がユニフォームに着替えて施設や看護ケアを見学・体験しました。



〈参加者の感想〉

近くで看護師さんの仕事を見て、看護師さんはいつも笑顔で患者さんと接していて、患者さんも安心して任せることができるのだと思いました。血圧を測っているときでも、患者さんとコミュニケーションをとっていました。患者さんの体調を気にかけながらコミュニケーションをとることが大切なのだとわかりました。

看護師になりたいという気持ちが高まり、とても良い体験でした。



血圧測定では動脈の音を聞くのに苦戦

○災害救護体制強化「災害救援車」を配備

赤十字では、災害時にいち早く被災者の元に災害救援物資をお届けするためのほか、平時での赤十字活動に使用するため、県内各市町村の窓口である地区区分に「災害救援車」を配備しています。現在、県下全域で71台が運用されており、このたび経年劣化により6台を更新配備しました。

※本年度配備：岐阜市、大垣市、瑞浪市、飛騨市、七宗町、白川町



災害救援車両贈呈式

○秋篠宮皇嗣妃殿下が献血ボランティア活動をご視察【岐阜赤十字血液センター】

7月18日(木)、献血運動推進全国大会に先立ち、日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮皇嗣妃殿下に岐阜県支部で行われた岐阜県学生献血ボランティアの活動をご視察いただきました。

サマー献血キャンペーンの資材作りをご覧いただいたほか、遊びの中で献血の大切さを知ってもらうために企画した「血育かるた」を体験いただきました。



(提供：岐阜県)



小学生と血育かるたで交流

(提供：岐阜県)

○赤十字奉仕団員のつどいを開催



10月9日(水)、岐阜市文化センターにて「赤十字奉仕団員のつどい」を開催いたしました。この催しは日頃からボランティアとして活躍している方々への感謝の意を伝える場として10年毎に開催しています。第一部では表彰式、第二部では「笑い与健康」をテーマとした講演を行い、県内から約400名の赤十字奉仕団員が参加しました。

表彰式では、個人1,046名その他、9団体への表彰を行い、代表受領者に表彰楯や表彰状を授与し、日頃の活躍を讃えました。

講演は、昨年まで日本赤十字看護大学さいたま看護学部で教鞭をとられ「笑い与健康」をテーマに研究されている成木弘子先生から、笑いが及ぼす効果と、エクササイズについて講演いただき、大いに盛り上がりしました。

令和6年度青少年赤十字作品コンクール



岐阜県内の青少年赤十字加盟校(園)の子どもたちから、夏休みに制作した青少年赤十字に関連する書作品と絵画作品を募集し、今年は過去最多の延べ245校(園)から書の部2,258点、絵画の部1,027点の応募をいただきました。

10月27日(日)には、たいへん多くの作品の中から選ばれた知事賞をはじめとする入賞作品の表彰式を日赤岐阜県支部において開催いたしました。また、入賞作品は、県内各所で展示しています。



青少年赤十字作品コンクール 絵画の部



岐阜県知事賞



下呂市立萩原南中学校 3年 木下 花音



岐阜県議会議長賞



瑞穂市立牛牧小学校 6年 東山 新



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞



大垣市立赤坂小学校 2年 澤 佑奈



岐阜県教育委員会教育長賞



大垣市立上石津学園 8年 平野 杏奈



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞



大垣市立中川小学校 6年 安藤 七海



岐阜県赤十字有功会会長賞



大垣市立上石津学園 3年 山田 珀人



日本赤十字社岐阜県支部事務局賞



みたけ幼稚園 5歳児 生駒 みなみ



高山赤十字病院院長賞



高山市立東小学校 4年 矢筈原 呼世



岐阜赤十字病院院長賞

中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属幼稚園
4歳児 市川 颯人

岐阜県赤十字血液センター所長賞



瑞穂市立穂積中学校 2年 渡邊 心結

—— 絵画の部 優秀賞 ——

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 附属幼稚園	3歳児	左高	くるみ	瑞穂市立南小学校	4年	白木	勇翔
いつみ第2幼稚園	4歳児	木尾	佳乃子	大垣市立赤坂小学校	4年	渡部	美柚
美鳩幼稚園	5歳児	小瀬	なつめ	養老町立上多度小学校	4年	森田	千尋
みたけ幼稚園	5歳児	武藤	芽依	揖斐川町立大和小学校	4年	鶴飼	みつる
子苑第一幼稚園	5歳児	尾藤	海仁	岐阜聖徳学園大学附属小学校	4年	水野	真央
うめま第一幼稚園	5歳児	中村	翠	各務原市立蘇原第二小学校	5年	齋藤	采那
岐阜市立島小学校	1年	舟渡	仁基	瑞穂市立穂積小学校	5年	城石	瑞紗
大垣市立中川小学校	1年	古藏	好稀	岐阜県立岐阜聾学校	5年	守田	あいか
垂井町立合原小学校	1年	水野	翔太	岐阜市立加納西小学校	6年	永田	晏士
岐阜市立長良小学校	2年	楠	夢羽	瑞穂市立牛牧小学校	6年	水谷	舞彩
各務原市立中央小学校	2年	ヴァレンチノ	アリアナ	大垣市立青墓小学校	6年	清水	颯華
大垣市立上石津学園	2年	大森	雛	美濃加茂市立太田小学校	6年	中垣	璃音
岐阜聖徳学園大学附属小学校	2年	今井	万愉	大垣市立南中学校	1年	西谷	吏功
瑞穂市立南小学校	3年	松永	みすき	大垣市立星和中学校	1年	有馬	風華
大垣市立南小学校	3年	高木	長政	大垣市立南中学校	2年	川村	彩乃
大垣市立赤坂小学校	3年	早崎	羽音	大垣市立南中学校	2年	安田	くれあ
垂井町立表佐小学校	3年	尾上	紅音	養老町立東部中学校	3年	出口	佳歩
岐阜聖徳学園大学附属小学校	3年	文字	瞳翠	大垣市立上石津学園	9年	芳田	彩香

青少年赤十字作品コンクール 書の部



岐阜県知事賞

博愛の精神

岐阜市立長森中学校
1年 鶴田 さくら



岐阜県議会議長賞

救助

岐阜市立長良東小学校
6年 安藤 香奈



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞

赤十字活動

聖マリア女学院高等学校
2年 山田 恵理子



岐阜県教育委員会教育長賞

博愛の精神

富田高等学校
3年 家垣 和佳



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞

個性の尊重

岐阜市立島中学校
3年 田中 愛莉



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞

理想の実現

岐阜市立島中学校
1年 下川 夏奈



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞

博愛

瑞穂市立穂積小学校
6年 海野 朱花



岐阜県赤十字有功会会長賞

公平

岐阜市立長良東小学校
4年 安藤 舞



日本赤十字社岐阜県支部事務局長賞

国際人道法

岐阜女子高等学校
3年 松久 佳那子



岐阜県赤十字有功会会長賞

赤坂中
二年 原志織

平和世界

大垣市立赤坂中学校
2年 原 志織



日本赤十字社岐阜県支部事務局長賞

星和中三年
石岡桜笑里

国際理解

大垣市立星和中学校
3年 石岡 桜笑里



高山赤十字病院院長賞

小野小
五年 尾関右京

奉仕

大垣市立小野小学校
5年 尾関 右京



高山赤十字病院院長賞

西見中一年
磯部友里

国際理解

可児市西可児中学校
1年 磯部 友里



岐阜赤十字病院院長賞

岐阜聖徳附小六年
登田晟路

博愛

岐阜聖徳学園大学附属小学校
6年 登田 晟路



岐阜赤十字病院院長賞

島中三年
小田夢乃

国際親善

岐阜市立島中学校
3年 小田 夢乃



岐阜県赤十字血液センター所長賞

海津市立城山小六年
岡田梨衣咲

博愛

海津市立城山小学校
6年 岡田 梨衣咲



岐阜県赤十字血液センター所長賞

宮中二年
大江きなり

献血運動

高山市立宮中学校
2年 大江 きなり

一書の一部 優秀賞一

岐阜市立鷺山小学校	4年	河野	紗季子
岐阜市立長良東小学校	4年	山田	梨央奈
大垣市立南小学校	4年	川地	杏奈
大垣市立墨俣小学校	4年	平林	陣
養老町立上多度小学校	4年	森田	千尋
揖斐川町立小島小学校	4年	亀井	このみ
関市立倉知小学校	4年	後藤	さくら
東白川村立東白川小学校	4年	今井	実咲
高山市立北小学校	4年	長瀬	芽衣
下呂市立萩原小学校	4年	今井	菜愛
岐阜市立徹明さくら小学校	5年	永瀬	結佳子
岐阜市立島小学校	5年	小林	向日葵
岐阜市立長良西小学校	5年	山水	咲良
大垣市立中川小学校	5年	加納	圭都
大垣市立赤坂小学校	5年	伊藤	司
大垣市立青墓小学校	5年	山口	縁珠
海津市立城山小学校	5年	加藤	愛望
垂井町立宮代小学校	5年	林本	咲希
揖斐川町立小島小学校	5年	窪田	実和
大野町立大野小学校	5年	後藤	樹里葉
関市立倉知小学校	5年	末次	那帆
可児市立帷子小学校	5年	小松	翠巴
可児市立南帷子小学校	5年	藤野	花
可児市立南帷子小学校	5年	久保	明璃
高山市立北小学校	5年	田淵	優里
岐阜市立岐阜小学校	6年	吉田	菜那
岐阜市立日野小学校	6年	大野	稀生
岐阜市立島小学校	6年	森川	ごとし
岐阜市立島小学校	6年	稲葉	美織
岐阜市立長良西小学校	6年	小森	羽唯
山県市立富岡小学校	6年	高木	萌香
瑞穂市立牛牧小学校	6年	水谷	舞彩
瑞穂市立南小学校	6年	神田	沙奈
大垣市立静里小学校	6年	谷	心晴
大垣市立上石津学園	6年	犬飼	麻鈴
揖斐川町立谷汲小学校	6年	高橋	鈴
大野町立中小学校	6年	傍嶋	乃愛
関市立安桜小学校	6年	白木	瑛祐
高山市立江名子小学校	6年	野口	鈴
下呂市立萩原小学校	6年	今井	柑菜
岐阜県立岐阜鶴小学校	6年	木田	陽太
岐阜市立岐北中学校	1年	長屋	碧榮紀
大垣市立興文中学校	1年	谷村	優
大垣市立星和中学校	1年	加納	もも乃
関市立板取川中学校	1年	横田	彩名
瑞浪市立瑞浪北中学校	1年	柴田	優衣奈
下呂市立萩原南中学校	1年	中川	瑠夏
下呂市立萩原北中学校	1年	今井	亜海
岐阜市立梅林中学校	2年	長谷川	心音
岐阜市立島中学校	2年	長谷	有結
岐阜市立島中学校	2年	村上	芽衣那
岐阜市立岐北中学校	2年	三尾	侑衣那
岐阜市立厚見中学校	2年	恒川	愛心
大垣市立興文中学校	2年	一ツ松	蒼琶
大垣市立西中学校	2年	中村	明日香
大垣市立南中学校	2年	中島	悠汰
大垣市立北中学校	2年	早野	江
大垣市立江並中学校	2年	松岡	昊
関市立津保川中学校	2年	加藤	望
美濃市立昭和中学校	2年	今西	逢水
白川町立黒川中学校	2年	塩月	櫻子
北方町立北学園	8年	高橋	果歩
岐阜市立島中学校	3年	加藤	里奈
岐阜市立岐北中学校	3年	岩崎	柚夏
岐阜市立岐阜西中学校	3年	西科	菜々子
各務原市立鶴沼中学校	3年	加藤	那々美
大垣市立興文中学校	3年	百生	小春
大垣市立西中学校	3年	増井	悠翔
大垣市立北中学校	3年	菊池	禾子
大垣市立江並中学校	3年	大橋	璃子
関市立緑ヶ丘中学校	3年	古川	七菜子
岐阜県立西濃高等特別支援学校	1年	森	彩葉
岐阜県立加納高等学校	2年	岩丸	優太
岐阜女子高等学校	3年	福富	天柊

青少年赤十字の活動紹介

岐阜県では、県内にある幼稚園・保育園・こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の661校(園)が青少年赤十字の活動に参加しています。※小・中・義務教育・特別支援学校は全学校加盟



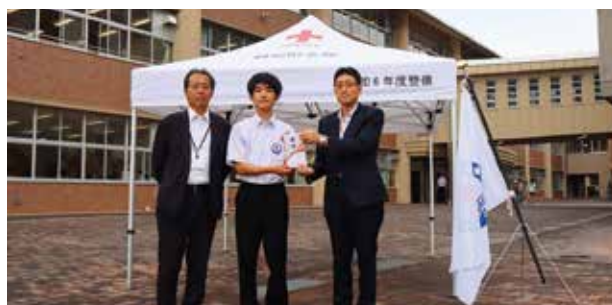
○子ども新聞プロジェクト(6月22・23日)

小学生を対象に、朝日新聞社協力のもと取材・編集・発行するという新聞作り体験を通して「気づき・考え・実行する」能力を育みます。今年は、地震から命を守るために取り組む大阪府、兵庫県の企業や自治体を取材し、県内すべての小学校に新聞を発行しました。



○新規加盟校へのテント贈呈(7月9日)

令和5年度新規加盟校10校(園)へ防災対策の強化や各種行事での熱中症対策などに活用してもらうためワンタッチテント(3m×3m)を贈呈しました。



○JRCリーダーシップ・トレーニング・センター(7月23日)

「気づき」「考え」「実行する」といった自主・自立の行動や協調性を学ぶことを目的に、小・中学生の33名のメンバーが一次救命処置などの活動のほか、岐阜地方気象台による地震の実験や災害食づくり、赤十字や献血について学びました。



○国際交流(7月30日～8月4日)

中学生を対象に、日本とモンゴルの子どもたちが互いの国を行き来して文化などを学ぶ国際交流事業を実施。今年は岐阜県メンバー2名を含む派遣団がモンゴル国を訪問し5泊6日の間、ゲルでのキャンプやホームステイを通して交流を深めました。



+ 義援金・救援金の受付状況【令和6年11月30日現在】



義援金・救援金名	受付期間	受付金額
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	令和6年9月24日～令和7年3月31日	10,491,729円
令和6年7月25日からの大雨災害義援金	令和6年8月1日～令和7年3月31日	362,270円
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月5日～令和7年12月26日	327,188,052円
レバノン人道危機救援金	令和6年10月15日～令和7年3月31日	13,446円
2024年台湾東部沖地震救援金	令和6年4月5日～令和6年6月28日	終了 858,734円
イスラエル・ガザ人道危機救援金	令和5年10月17日～令和7年3月31日	666,442円
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和7年3月31日	44,303,758円
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和7年3月31日	47,276円
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和7年3月31日	202,397円
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和7年3月31日	189,030円

12月1日から25日の間実施しました『NHK海外たすけあいキャンペーン』には、多くの皆さまからご協力をいただき誠にありがとうございました。皆さまからのご寄付は、世界各地で紛争、災害、病気などにより苦しんでいる人びとを支援する活動に使わせていただきます。